

9月13日・14日 九州ブロック「保護司のための SST 研修」

会 場 アークホテルロイヤル福岡天神

講 師 皿田 洋子氏 (SST 普及協会認定講師)

長浜 美智子氏 (SST 普及協会認定講師)

小松 洋平氏

参加者 29名 (福岡9名・佐賀3名・長崎3名・熊本3名・大分3名・宮崎2名・
鹿児島3名・那覇3名)

【第1日目 午後1時から17時まで】



皿田講師による SST についての講義から始まりまし
た。

SST は、人と当事者が生活の中で希望し必要とする
「ものの考え方」とどううまくコミュニケーションをと
って、人間関係をつくることができるか、その技術、
スキルを身につける練習をします (配付資料より)。

「SST」を知ると、保護司として保護観察対象者への
支援の幅が広がります。



コインマップです。

コインマップを DVD や講師によるデモンストレー
ションなどで学んだ後、2～3人が一組になって体験
してみます。

終了後、参加者からコインマップはぜひ対象者とやっ
てみたいとの声があがっていました。

【第2日目 午前9時から16時まで】

前日に参加者からアンケートで集めた SST が活かせるような面接場面を実際に練習しました。

3グループに分かれて行っています。



A グループ (小松講師)



B グループ (皿田講師)



C グループ (長浜講師)



最後に全員で集まり、振り返りをしました。

「ほめることが大切である」

「少年院でも SST をやっていることがわかったので、これをきっかけにして自分の面接への導入をしたい」

「充実した研修だった」

「楽しかった」

などの感想がありました。

参加者全員に初級認定修了書が授与されました。